

第224号

令和2年9月10日号

社会福祉法人 一誠福祉会

〒441-8066 豊橋市王ヶ崎町字上原1番地145
TEL (0532) 48-5111・FAX (0532) 48-5112



煙火薫る静寂な夏の夜を楽しむケアハウス和光ハイムの入居者さん

随想	名 月	社会福祉法人一誠福祉会 理事長	滝川 一 亮
夏日に思ひ	3 / 4	(福)一誠福祉会後援会豊福 理事	杉原見代氏
平和への祈り		牟呂八幡宮での思い出	夏目 哉
父の背中		ケアハウス美光ハイム入居者	宮澤 早苗
ケアハウスと光ハイム入居者		夏目 哉	5
薬学講座		あま里知られていないくすりの世界その③	6
高齢者改革		老人保健施設ベルウーハイツ 薬剤師	7
「ホスピタリティ」のほなし		老人保健施設ルウーハイツ 事務長	8 / 15
特技		「ガラス」の魅力	川上 裕之
施設だより		特別養護老人ホーム麗楽荘 介護士	白井 康裕
*作業 荘		施設内研修に参加して介護士	安藤 威文
お盆に想うこと 生活相談員主任		*美光ハイム	萩森 明子
*音楽の力		介護士	村田寿美子
*倶楽 荘		祝94歳！おめでとー	介護士
*GHくら		夏を味わう	介護士
*ス楽 荘		納涼そうめん	介護士
ベルウーハイツ		初めてのミート会議 地域居宅ケアネ	堀内 由美
最優秀賞受賞にあたって 屋宅ケアネ		*DSC吉かわ	小池 光弘
感謝の連鎖		感謝の連鎖	看護士
笑顔で西瓜割り		介護士	橋本 忠宏
*和光ハイム		笑顔で西瓜割り	介護士
*アフリカ滞在記②		入居者	加藤 宏紀
*GHくら		テイクアウト昼食会	介護士
*奇楽 荘		プチ夏祭り	介護士
*GHくら		足湯で気分転換	介護士
施設日誌／編集後記		介護士	野末 宏幸

随 想

名 月

社会福祉法人一誠福祉会 理事長 滝川 一 亮

十五夜、一年のうちでも、その日が最も空気が澄んで美しい中秋の満月になります。団子、梨、栗、芋、ススキなどの秋草を縁側にお供えし楽しみます。ススキの穂を飾るのは、稲穂に見立ててのこと、豊作祈願の意味もあります。この日が晴れば名月ですが、雲で月が隠れたら無月（むげつ）、雨が降ったら雨月（うげつ）というそうです。現在の住宅事情では縁側がない家も多く、月見も叶わないかもしれません。

季節の行事を大切にしてきた前理事長の父は、

日本人として味わえる四季折々の風物詩を絵画にしたり、茶道の掛軸、お道具に取り入れて満喫していました。入居者の皆様に少しでも季節を肌身に感じ喜んで頂けますようにと、開所以来、年間行事を工夫してまいりましたのは、前理事長の熱い思いの結実です。大学時代に水泳部と軽音楽部に在籍し、一年中、真黒になっていた私に父は、「少しは俳句や短歌でも嗜んだらどうだ。」と、勧めてくれましたが、楽曲の作詞は多少できても、特に世界で最も短い定型詩といわれる俳句は、季

語も入り苦戦しました。入居者の皆様の上手な俳句、短歌を拝見する度に、人生の大先輩として生きてきた背景を思い浮かべながら感嘆しております。

新城の施設に向かう道中には秋桜が秋風に揺れ、夜には蛍が光を放ち、草むらからは穏やかな虫の音が聞こえてきます。豊橋の施設の横には幹線道路が走り、少し歩けば面白い物もできる環境が整っています。里山、街中、各施設の立地条件は様々な特徴があります。スタッフもスポーツ、漫画、消防活動、歌、ダンス、文学：等に秀で、黙々と目立たないけれど土台に徹している人、その場にいるだけで明るくなる人、頑張っているけれど裏目

に出て苦しんでいる人等、千差万別の良き個性が揃っています。それぞれの長所を生かして、良き伝統は守り、新しい意見を出し合い、揺るがぬ法人になっていけるように、また、スタッフと共にいつも、満月の状態でサーブスできるように謙虚に取り組んでまいります。今年、月の美しさを、ゆっくり堪能し、去りゆく夏と訪れる秋の空気を感じ、心癒されたいと存じます。一句、詠まれるのでもいいかもしれません。



夏日に思ふ

平和への祈り

(福)一誠福祉会後援会豊橋理事 杉原 見代氏

今年の夏はコロナもあって大変でしたが、皆さん如何お過ごしになりましたか。私はもう四ヶ月以上ステイホーム宣言に徹しています。

さて、令和二年八月十五日、終戦記念日です。あの日から七十五年、この間、良いこと悪いこと沢山ありました。伊勢湾台風、阪神淡路大震災、東日本大震災、三年前の熊本大震災、そして、この半年間、全国各地での大規模風水害。早い復興を願っています。

今年の原爆記念日、両会場共現地からのテレビ

で生中継をみました。八月六日、広島から第七十五回目の鎮魂と題して松井一實市長は、「世界中の人々が核兵器廃絶の実現に向けて連帯すること、を市民社会の総意にしていく責務がある」と述べました。

一方八月九日、長崎の田上富久市長は平和宣言の中で、「日本政府と国会議員に、核兵器の怖さを体験した国として、一日も早く核兵器禁止条約の署名・批准を実現してください」と力強く訴えました。

この後、長崎市内の小

学六年生の女子児童たちが「あの子」をステージから悲しげに歌ったことが印象に残っており、私も目頭が大変熱くなりました。

新型コロナウイルスが日本で発生して以来もう七ヶ月となります。この疫病は百年に一度あるかないかの大問題、日本でも毎日何百人単位で増加中、一刻も早く次の「手」を打っていただきたい。暫くの間は三密回避、手洗い・マスクの着用などに心がけます。

日中の気温もまだ高く大変な時期ですが、第二、第三波の山を共に登り切りましょう。第三の山に登る頃には明るいものが見えてきます。

あの子

一、壁に残ったらくがきの

おさない文字の あの子の名
呼んでひそかに 耳すます

ああ

あの子が生きていたならば

二、運動会の スピーカー

きこえる部屋に 出してみる
テープ切ったる ユニフォーム

ああ

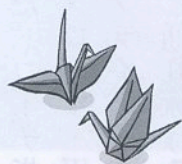
あの子が生きていたならば

三、ついに帰らぬ おもかげと

知ってはいても 夕焼の
門に出てみる 葉鶏頭

ああ

あの子が生きていたならば



牟呂八幡宮での思い出

ケアハウス美光ハイム

入居者 夏目 哉

鬱蒼と繁った森の中の大きな鳥居を潜り、玉砂利を踏み拝殿に進み手を合せる。見上げる社殿の大きくて立派な様は今でも思い出します。

例年 4 月 15・16 日が祭礼で、とても賑やかで当時すでにアイスクリームの店もあり、ガラガラと音を立て、作りながら売って居り人気がありました。でも私達は一つだけ買うお金しか無いので、何を買おうか迷ったものでした。境内には大きな芝居小屋があり、朝からゴザを抱へて場所取りから始まり、重箱に寿司を詰めて食べている人も居まし

たが、我が家は近所だったので弁当はありませんでした。今考えると「源平時代」の物語の芝居が多かった様に思います。

その鎮守の森は大きな社諸共に豊橋空襲の際、焼け落ちてしまいました。しかもその森の中には大勢の人達が街の方から避難してきて居たのです。アメリカの飛行機から撒かれた「今晚空襲します」というビラを手に手持って…。驚いた私達も毛布や布団を持ち、畑や田圃を逃げ廻った事等、身の毛もよだつ恐ろしい思い出…。実家は親兄弟も居なくなり、御無沙汰で宮参りも出掛けてはいません。自分で自分の年令を考へて驚いて居ます。「歳月人を待たず」です。

父の背中

ケアハウス和光ハイム

入居者 宮澤 早苗

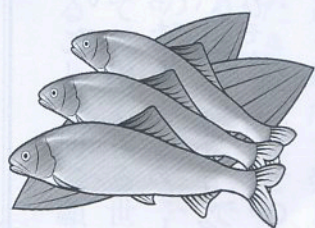
8 歳の頃の楽しかった事が鮮明に蘇ります。私は「かなづち」で全く泳げませんでした。夏になると父が、「泳ぎに行くと」と寒狭川へ連れて行かれました。渋々ついて行くと「背中に乗れ」と…。背中にしがみつくながら、無我夢中に手足を動かしました。父の背中が浮き沈みし、ヒヤヒヤで心臓がバクバクして、それでも必死にしがみつきのながら、片方の手足をバタつかせ泳ぎました。

35 歳の頃、かかりつけ医から高血圧改善には水泳が良いと勧められ、早

速地元のスपोर्टジムへ通いました。コーチ指導のお陰でクロール・平泳ぎ・バタフライの訓練を受け、ひと通り泳げるようになったと、名古屋で開催されたマスターズ選手権大会へ出場するまでになりました。

遠い夏、寒狭川で水に慣れることの大切さや川の流れの速さ、自然の厳しさを教わった父のお陰かな。

※寒狭川(カンサガワ)豊川の上流。鮎釣りやヤナが有名な。



薬学講座

あまり知られていないくすりの世界その③

老人保健施設ベルヴェーハイツ薬剤師 谷 山 正 好

BVH青山事務長におだてられて三回目を書かせてもらいます。

今回は、消毒剤について経験をもとに誌面の許す限り書いてみます。

【消毒する相手を知る】

消毒する相手は、病原微生物と考えて良いと思います。ただし、役に立つ微生物にも害になることが多いのも事実です。

病原微生物には、細菌やウイルスなどがよく知られています。病原性大腸菌、インフルエンザウイルス、コロナウイルス(COVID-19)、B型の肝炎ウイルス等々。

【消毒剤は化学物質】

代表的なものはアルコール(代表はエタノール)、

次亜塩素酸ナトリウム、

古くは、赤チン、ヨウチンなどがあります。(チンは、チンキ剤の略でアルコール液のことです。)

この四種類は、それぞれ化学的性質は異なっています。

【エタノール】

日本語で「酒精(しゅせい)」と言います。医薬品のエタノールは、発酵法だけが認められています。濃度が問題で、濃すぎてもダメです。このエタノールは、細菌や外皮を持つウイルス(エンベロープあり)に有効とされています。

【塩素消毒(次亜塩素酸)】

水道水は、塩素消毒の代表例です。対費用効果

が良いことが薬剤師の国家試験の正解となっていました。今でも、コスパは、効果を知れば納得できる価格と思います。

この塩素消毒は、塩素が持つ、酸化作用と塩素化作用により効果を発揮することが知られています。だから塩素は、金属と長く接することで、酸化作用を受けて「さびる」という現象がおきやすくなります。塩素消毒に利用される化学物質は、次亜塩素酸ナトリウムだけではなく、有機系塩素剤(シアヌル酸系塩素剤)などがあります。液体のミルトンは、次亜塩素酸ナトリウムで錠剤型のミルトンは、ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムと同じ塩素消毒でも少し成分が違います。

【赤チン(マーキュロクロム)】

水銀が入った化学物質で、もう製造していません。

【ヨウチン(ヨウドチンキ)】

ジャガイモにつけると紫色になります。ヨウ素デンブン反応というものです。このヨウチンも酸化作用があり、殺菌に適していますが、傷口にあたるとアルコールが入っているのとても痛い。最近では、ポビドンヨードという化学物質がうがい薬やキズ薬で売られています。

さいごに

消毒剤は、様々な化学物質を利用しています。使用する濃度、使用する時間、使用する温度は、守ること。塩素などでは、素手で取り扱うと指紋が消えて指紋認証でエラーとなる場合があります。必ず使用上の注意を読んでも使ってください。

意識改革

「ホスピタリティ」のはなし

老人保健施設ベルヴューハイツ 事務長 青 山 勉

「ホスピタリティ」とは、「思いやり」「心を込めたもてなし」「歓待」「厚遇」などという意味を表わします。病院という意味をもつ *hospital* が由来とされ、傷病者や旅人、巡礼者が休む安息所を指しています。かつてはサービス業で使われている言葉でしたが、最近では医療や介護、オフィスや日々の生活でもホスピタリティの大切さが重視されています。

ホスピタリティ業界と言われるホテルやレストラン・ウエディング・観光などの分野では、お客さまの要求のレベルが高いことから特に、「ホスピタリティの精神」が必要とされています。この精神を取り入れ

ることで、相手の気持ちになり、より高いサービスなどが提供できます。

○挨拶

「挨拶」とは、新たに顔を合わせた際や別れ際に言葉を交わすことを意味します。「礼に始まり礼に終わる」という言葉があるように、始めに挨拶することは礼儀のひとつです。挨拶をしつかり行うことで相手に気持ち伝わり、気持ちよく事が進みます。

○善意

「善意」とは、相手に喜んでもらうためにする行動のことを意味します。たとえば、常連客の奥さまが赤い花を好きだったとします。その奥さまがホテルに宿泊する際にご本人が好きな赤

い花をホテルの部屋に飾っておき、後からとても喜ばれたとのこと。このように相手の気持ちを汲み取って行う行動は必要なことです。

○笑顔

「笑顔」は人の心を動かし、和やかな気持ちにしてくれるパワーがあります。相手の気持ちを理解していても、こわばった表情でおもてなしをするのと笑顔でおもてなしをするのでは相手への伝わり方も変わります。

○思いやりをもつ

日本人にはホスピタリティの精神があるといわれるのは、「思いやり」の心があるということなのです。「思いやり」をもつとは、相手の立場や気持ちになって考えることを意味します。これは1日で出来ることではありません。人によって考えや思いは異なっているからです。そういったことを踏

まえて相手の立場になるには経験や知識が必要です。

○話を聞く

人の話を聞くことは、ただ単に聞くだけでなく、その人の考えや思いを理解し、その人の立場にたつて物事を考えるという意味があります。人に言いたくても言えない悩みや考えは誰でもある事です。人に寄り添い物事を考えることが重要です。

今年度、法人では接遇マナーの向上を重点目標に挙げています。当施設においても「接遇委員会」を復活させ、この精神を委員会で読み合わせ、さらには掲示して職員に意識させています。また、接遇標語を職員から募集し、優秀作品を目立つところに掲示しました。

この精神を実践するには常に「相手」がいる事を意識する、これが何より大切な事です。

特 技

「ガラス」の魅力

特別養護老人ホーム麗楽荘介護士 川 上 裕 之

私は北海道札幌市の生まれです。24歳から29歳までの間、主に自動車や住宅のガラスを交換する仕事をしていました。

先頃、麗楽荘3階の掃きだし窓のサッシ部分の外れ、ガラスの縁がむき出しとなり危険であったため、修理を買って出たところ、これを耳にした編集委員より、「ガラス」にまつわる内容の原稿を依頼されました。

基本となるガラスの原料は、硅砂・ソーダ灰・石灰。それを混ぜ合わせたものを高熱で溶かし形成されます。偏にガラスと言っても用途によって使

い分けられます。

- ① 透明（フロート）ガラス
- ② 網ガラス
- ③ 型板ガラス
- ④ 網入り型板ガラス
- ⑤ すりガラス
- ⑥ 強化ガラス
- ⑦ 複層（ペア）ガラス
- ⑧ 合わせガラス
- ⑨ ミラーガラス
- ⑩ Low-Eガラス（金属膜をコーティング）

と主に10種類のガラスが挙げられます。自動車のフロントは「合わせガラス」、ドアやリアには「強化ガラス」が使用され、住宅では「フロートガラス」や、防犯用や消防法により「網ガラス」が使用されます。寒冷地である故郷の北海道は、暖房機能を高めるため「ペアガラス」が多く使用されています。

札幌市の隣には小樽市という観光地があり、その小樽にあるガラス屋で2年間勤めていました。小樽の町には、観光名所として有名な「北二硝子」があります。本店・三号館・クリスタル館・アウトレット館・別館（花園館）等が立ち並び、歴史ある石油ランプを始め、グラス・アクセサリー・インテリア用品など、さまざまなガラス工芸品の製作が行われており、ショップや工房、また美術館もあります。グラスやガラス細工を作る工程を見ることが出来、自分で



女性に大人気のアクセサリー

作製することが出来る体験工房などもあります。そこで私は廃材ガラスを使って何か作ることが出来ないかと考え、体験工房に通ってみる事にしました。始めは見様見真似でとんぼのストラップを作りました。出来栄はさておき、夢中になって次から次へと作り始めました。あの頃から20年、今は全く別の仕事ですが、時間と道具があればまた作ってみたいです。

施設だより



○施設内研修に参加して

介護士 白井 康裕

去る 7 月 23 日、作業荘新館にて「誤嚥予防と食事の際のポジショニング」というテーマで、事故防止委員会主催の今年度第 1 回目の施設内研修が開催されました。

誤嚥や窒息が起こる原因は加齢によるものと、機能的・器質的なものがあります。関わるご利用

者に対しての情報収集や状態観察が大切であると再認識するとともに、誤嚥予防の中でも特に食事の際のポジショニングの重要性を学びました。

ご利用者の中には椅子

に座られている方やベッドに寝ている方など様々な体位で食事を摂られている為、その方の状態に合わせて食べやすい姿勢を保持しているかどうか目を配る必要があります。全般的に業務にあたる際はひと呼吸置いて周囲を見渡せる余裕を持つこと、そして、誤嚥発見時はスムーズに看護師と連携を図り、冷静な対応が取れる様、日頃から吸引器の所在や動作確認を心掛けたいと思います。



看護師さんから技術を学び

○お盆に想いごと

生活相談員主任 安藤 威文

一誠福祉会は日本古来の伝統行事を大切にしていきます。盆供養もそのうちのひとつで、開設以来続く行事です。

今年も西禅院の井上賢照住職にお越し頂き、初盆の法要と送り火・迎え火を行い、故人を偲びました。

今年は例年と比べて初盆を迎える方が多かったです。また、近年は病院ではなく、施設で人生の最期を迎えるケースが増えてきています。

私もこれまでに入所者様の最期を看取る経験を何度もしました。やはり、入所者様との別れ

はとても寂しいものです。しかし、『死』というものは誰しもがいつかは迎えるものであり、その人らしく、穏やかな最期を迎えて頂くのも我々の使命であると考えます。



迎え火・送り火も慣例通り

「人生の最期を作業荘で過ごせてよかった」皆さんにそう思ってもらえる為にも現入所者様に満足いくサービスを提供しなければなりません。今後も職務に邁進していきたいと思えます。

美光ハイム

○音楽の力

介護士 萩森 明子

7月29日、美光ハイム6階に於いて、DVDクラシック音楽鑑賞会を開催しました。

例年の音楽鑑賞会は、プロのソプラノ歌手・山口ルミさん、プロのピアニスト・中村はるみさんのお二人をお招きし、生歌をご披露頂きました。しかし、今年はコロナウイルス感染拡大により、依頼をどうしようかと迷っていたところ、先方から出演を見送りたいとの連絡が入り、今回のDVD鑑賞会となった次第です。曲は入居者の皆さんから希望を募り、「クラシック音楽を聴きたい」との

要望が多く、DISNEY ON CLASSIC DVDを借り、音楽会の気分を味わって頂く事になりました。

オーケストラの演奏とブロードウェイで活躍するヴォーカリストの歌声でおくる大人のための音楽会です。名作「アラジン」の「ホール・ニュー・ワールド」をはじめ多くの名曲が流れ、生演奏ではありませんでしたが、演奏の圧倒的迫力と素敵な歌声で皆さん魅惑の世界へ引き込まれていました。



迫力ある演奏と素敵な歌声

倶楽荘

○祝94歳！おめでとう

介護士 村田 寿美子

当施設では、誕生日を迎える方に各ユニットで誕生日会を企画し開催しています。

食べたいものをご本人に聞き、今回は要望のあったケーキを注文しました。大きさは今までで一番大きく、ローソクの代わりに沢山のイチゴが入った巨大ホールケーキです。誕生日会当日、皆さんは朝からケーキが待ち遠しい様子で、「まだ？まだ？」と何度も言っているソワソワしていました。誕生日会が始まると、皆さんとってもいい笑顔。職員手作りの写真付きメッセージカードを本人に



いつまでもお元気で

渡すと、周りの方々から「この写真の人は誰？」との質問攻め。職員が「主役の方ですよ」と回答すると、すかさず「あっ！若い時の写真だね」。少しドキッとした瞬間でした。

誕生日は年に一度必ず誰にでもやって来るものです。この特別な一日をこれからも沢山の笑顔と一緒に過ごしていけるように、日々のケアを大切にしていきます。

GHくらら

○夏を味わう

介護士 西村 まゆみ

梅雨が明けてはっと息つく間もあたえず、容赦なく降り注ぐ真夏の太陽。

コロナ禍の外出行制限の中でこの初夏の季節を感じて頂くにはと考え、『イベントランチ』ではそうめん・夏野菜の天ぷら・冷やしぜんざい・冷茶を提供する事にしました。

まずは天ぷらの下ごしらえから始めました。「今日は何だん? 何するだん?」と話しは弾み、手伝ってくれている皆さんは満面の笑み、楽しみにされている様子が伝わってきます。いざ揚げたての天ぷらを食べて頂く、「揚げたてを食べべら



これが天ぷらに変身するの?

れるなんて久しぶり。美味しいわね。食べ過ぎちゃうわね。お腹いっぱいよ!」と絶賛の声が沢山聞こえてきました。昼食の次は3時のおやつ。手作りして冷やしぜんざいを作り、「甘い物は別腹よ。ひんやりして良いわ。今日は一日中幸せ。」とこちらも好評でした。

ゆったりとした夏の季節を満喫。皆さんの笑顔を見ることが出来、大変楽しい『イベントランチ』でした。

新楽荘

○納涼そうめん

介護士 關目 美加子

八月六日、納涼そうめんを行ないました。当初は例年通りの流しそうめんを計画していましたが、新しい生活様式や三密を防ぐといったコロナ対策がなされる中で、同じ空間に集まり密状態での食事は好ましくないと判断し、今年度は断念しました。



気の合う仲間と快食

そんな中でも季節を感じて頂きたいと考え、ユニットごと小規模での納涼会を実施しました。そうめんを大皿に盛り付けし、職員が専用の箸で皆さんに都度取り分けをします。楽しみながらシェアして食べるといった流しそうめんならではの雰囲気、少しでも感じて頂けるように工夫しました。また旬のフルーツも食べて頂きたいと思い、シャインマスカットを用意しました。そうめんもフルーツも美味しいと大好評。笑顔溢れる中で召し上がって頂けました。私自身も企画準備から当日の提供まで関わり、笑顔で終わる事が出来、今後に繋がる素敵な経験となりました。

ベルビューハイツ

○初めてのリモート会議

地域包括主任ケアマネ 堀内 由美

新型コロナウイルス感染症予防対策として、今回初めて職種別会議をリモート会議で行いました。事前準備として、パソコンに詳しい職員からZoomの設定や操作方法を学び、リモート会議に向けて準備を整えました。

当日は時間が近づくにつれ、繋がるか心配で仕事も手につかない状況でしたが、画面に自分の顔が映し出された時は、ほっとしました。

中央圏域の主任ケアマネ9名、長寿介護課2名計11名が参加し、最初はたどたどしい雰囲気の中進行していききましたが、

徐々に慣れ、画面に映る表情の変化も感じられました。途中、画面から消えてしまうというハプニングも乗り越え、無事終了する事が出来ました。画面越しであっても、発言を重ねていくうちに没入感も高まり、一同で会した会議に近い感覚で出来た事を経験しました。新しい生活様式が求められる中で、リモート会議もその一端を担っていくでしょう。



案外様になっているでしょ！

○最優秀賞受賞にあたって

居宅ケアマネ 小池 光弘

この度、施設内の接遇標語コンペに応募し、最優秀賞を頂戴致しました。大変感謝無量でございます。

オリンピックが開催されていたら、私たちは外国からのお客様に言葉が通じなくても「おもてなし」をして迎える予定でした。「スマイル」だったから誰もが簡単に経費もかけずにできる「おもてなし」の根本だと思いましたが、

しかし、実際には簡単にできそうではないのが現実です。高齢者福祉の世界で働いている私たちは日々、多くの方と接します。煩わしい・恥ずかしい・忙しいなどの理由で「スマイル」を遠ざけてしまうことも残念ながらあります。このことを自覚し、常に意識を持って、ベルビューハイツを利用してくださる皆さんが気持ちよくここでの時間を過ごせるように「スマイル」を心掛けていきます。

○接遇標語 最優秀賞
笑顔(スマイル)は
ことばを超えた
おもてなし



事務所カウンター上に掲示



○吉かわ葡萄園

看護師 居澤 克枝

梅雨入り直前の六月初旬、摘粒（てきりゅう）後に日焼け防止や害獣害虫から実を守るためと美味しく育つようお願いを込めて、葡萄（ブドウ）の袋掛け作業を行いました。長く降り続く雨で日照時間が少なかった七月、猛暑襲来の八月初旬と無事に実ってくれるかどうか心配の日々。

素人だらけの職員の中、根拠のない主任の一声で八月十日に収穫が決定。萎びてしまっている部分もあり、ぼろぼろと落ちてしまう実もありましたが、甘くて美味しいブドウが昨年よりも多く採れ、



非売品です!!

ホッと一安心。暑さが厳しく、収穫に参加された利用者さんの体調も心配でしたが、それも無用。採れたてのブドウをつまみ食いされたり萎びたブドウを見て「自分のようだ」と冗談を言われたり、楽しく過ごしてくださいました。

皆さんの美味しそうにされているお顔を見て、菜園作業の疲れも吹っ飛びました。

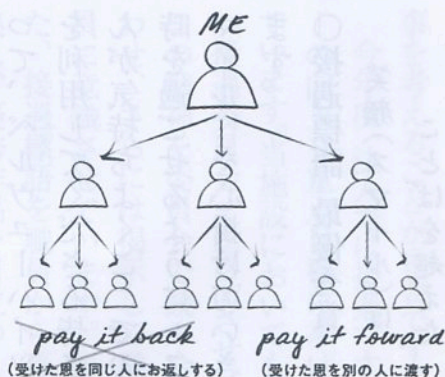


○感謝の連鎖

介護士 橋本 忠宏

今回ご紹介したい言葉は『ペイフォワード』という概念です。直訳すると、『先に払う』という意味ですが、これは組織や社会に所属する一人ひとりの人間が互いに無償のボランティアを提供しあう優しい関係性を表現する言い回しです。

これは損得勘定のない無償の奉仕を受けたら、その人自身に恩返しするのではなく、別の誰かに恩を返すというものです。例えばAがBに与える。BはAに恩を返すのではなくCに与える。CはAやBに対して恩を感じながら、つぎの世代へより



私も早く一人前になり、恩を次の誰かにお返しできるようになりたいものです。

多くのことを伝えていく。やがて職場には互いを思いやり、自然に後進が育ちやすい、ポジティブな循環が生まれます。

人生には与える一方の時期、与えられる一方の時期、どちらもあるので、どちらでもないでしょうか？

デイサービス麗楽荘

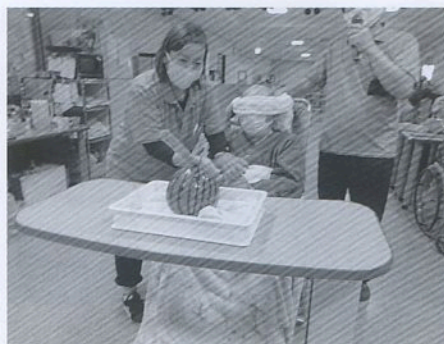
○笑顔で西瓜割り

介護士 加藤 宏紀

7月30日のグループワークの時間に「西瓜割り」を開催しました。この西瓜はデイサービスの畑で育ったものです。西瓜は思っていたより小振りのサイズで美味しく出来ているか心配でした。

代表のご利用者さんが、鉢巻きで目隠しをして、棒を持ち、いざ西瓜の前へ。「あっちだ、こっちだ」と皆さんの歓声があります。棒を振りかざし「エイ！」と一撃で見事に西瓜は割れ、それを皆さんに配りました。西瓜の実には赤色もあれば黄色もあり、種類が多

彩で、ご利用者さんからも「美味しいよ。」と大好評。ほっと胸を撫で下ろしました。



うまく割れるかな？

コロナ禍で自粛、自粛の昨今ですが、西瓜割りを通じて夏を感じて頂き、また昔の思い出を回想して頂いたのではないかと思います。ご利用者さんも笑顔で楽しまれていて本当に良かったです。

暦では秋ですが、まだまだ残暑には油断禁物。ご自愛ください。

和光ハイム

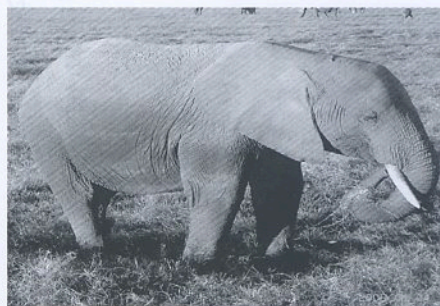
○アフリカ滞在記②

入居者 大木 勇夫

初めて僕がアフリカを旅行した時、野生動物達皆が艶々していて活き活きした姿を見て、こんなにも美しいものかと感動。

ライオンも餌となるインパラも同じ視野の中にのんびりと過ごしている姿に思わず、「コイツ達サクラじゃないか」とツッコミしたくなるくらい

平和な光景だった。一方では、ヌーの食いかけの残骸にライオンなどが見張りをして所有権を主張しているのを見ると、食う者と食われる者との立場の違いを感じてしまった。車に乗ってさえいれば安全というが、途中車か



Ola' mozambique
(モザンビークでこんにちは)

ら降り腰を伸ばしながら近くの樹の上を見るとヒョウがぐつすりお昼寝中。「これはヤラセではない」と思い早々に車の中に飛び込んだ。モザンビークのキャンプ場で御手洗いかの帰りに象とぶつかりそうになった時以来の驚きだった。以降僕はジャングル・サバンナで象に出会っても、カエルに出会っても、いつも愛想よく頭を低くして挨拶することになっている。

GHうらら

○テイクアウト昼食会

介護士 谷口 秀代

毎朝新聞を広げ、食べ物
の広告を見つけると、「おいし
そう、これ食べたいね」「これ
食べに行か」と話が弾みます。
そんな入居者さんの声で、中
庭にてテイクアウト昼食会を
開催する事になりました。

当日はすばらしい青空。
中庭で食事をするには絶好の
お天気になり、何にしようかと
朝から大騒ぎです。シャケ弁や
天丼、ハンバーガー等それぞれ
好みの物を注文し、パラソル
の下でいただきました。中
でもハンバーガーは食べ方が
わからず、上から順番にはが
して食べ



青空の下はやっぱりいいね！

られたり、また包装紙をはずして
手で持ち、中身がこぼれ落ちて大騒
ぎになったりと。普段は小食の方
もこの日ばかりは関係ない様子
です。心地よい青空の下、始終
笑顔と会話が絶えない楽しい昼
食会になりました。

外出自粛が続いているため、
ストレスを感じ始めている入
居者さんにとっては、とても良
い気分転換になったと思います。

奇楽荘

○プチ夏祭り

介護士 井駒 優

新型コロナウイルス感染症が流
行し始めてから約七ヶ月経ち、
例年なら行われていた「花見」をはじめ、
「砥鹿神社祭典」や「賀茂のし
ょうぶ園」等の外出行事はすべ
て中止となっていました。

その代わりとして、今年度は施
設内で楽しんでもらえるよう、様
々なイベントを企画しました。
例えば四月には「天ぷらパ
ーティー」。五月には「母の日」
イベントとして、女性の方にお
化粧を楽しんでいただきました。
そして今月は「プチ夏祭り」と
して、焼きそばとお好み焼きを
職員が



美味しく焼きました！

調理し、昼食時に食べて頂
きました。「天ぷらパーティー」
の時ですが、作り立ての良
い香りも手伝ってか、普
段小食の方も多く食べら
れています。

今回も楽しんで頂く事が出来
て大変うれしいのですが、や
はり外出して普段と違う場
所で楽しんでいたきたいな
などの思いもあります。少
しでも早くこの感染症が収
束し、安心して外出でき
る世の中に戻ることを切に願
います。

GHきらら

○足湯で気分転換

介護士 野末 宏幸

コロナウイルス感染対策で外出が出来ない中、GHきららでは「足湯」を行いました。初めての試みでもあり、どのように企画を進めようかという不安もありましたが、夏の間ずっと楽しめる企画を考え、子供用プールで足湯を楽しんで頂ければ気分転換になるのではと考えました。

当日、朝の時間帯は今にも雨が降りそうな天候でしたが、午後からは薄日が差してきたため、企画決行となりました。

36℃程度のぬるま湯をプールに溜め、いよいよ皆さん入水。入る前は「足



足はポカポカ、口は冷え冷え

湯？何それ？」と最初は不思議そうな面持ちでしたが、足を入れてみたところことのほか気持ち良かったのか、顔がほころんでいました。

入居者様の足も温まった頃にポッキンアイスを配り、それを美味しそうに召し上がられていました。

猛暑が続く中、涼をと

本部 日誌

令和2年7月
1日 本部会議(於 斯楽荘)
令和2年8月
19日 本部会議(於 斯楽荘)

作楽 日誌

令和2年7月
6日 職員健康診断(於 TSK、7/17)
7日 七夕会
8日 中野地区民生委員定例会(包括 於 中野地区市民館)
9日 地域ケア会議(包括 於 南陽地区市民館)
10日 福岡地区民生委員定例会(包括 於 福岡地区市民館)
消防設備点検
13日 給食会
17日 宝陵高等学校介護実習(7/31)
19日 誕生会
21日 職種別会議(主任 ケアマネ 渡邊副主任 於 大清水センター)
22日 身体拘束廃止委員会施設内研修
28日 職種別会議(社福(大塚副主任 於 豊橋市役所)
30日 連絡会議
令和2年8月
3日 入所者健康診断(於 TSK、約1ヶ月)
5日 中野地区民生委員定例会(包括 於 中野地区市民館)
6日 納涼祭
7日 盆供養
福岡地区民生委員定例会(包括 於 福岡地区市民館)
10日 給食会
聖隷クリストファー大学社会福祉士実習(9/9)
12日 広域的ケア会議(白井主任 於 大清水センター)
13日 迎え火
14日 寿司祭り
15日 送り火
16日 誕生会
業務打ち合わせ会(包括 於 豊橋市役所)
17日 職種別会議(主任 ケアマネ 渡邊副主任 於 職種別会議(保健師職(鈴木智 於 大清水センター)
21日 避難訓練
25日 職種別会議(社福(白井主任 於 豊橋市役所)
27日 連絡会議

美光ハイム 日誌

令和2年7月
3日 カラオケ講習会(12:14・19:26・28日)
筋力低下予防体操 講師 清川 機能訓練士・榎原 機能訓練士(10:16日)
7日 七夕会
美光教室

倶楽部 日誌

令和2年7月
23日 カラオケ大会
18日 花火大会
健康チェック
令和2年8月
6日 茶道クラブ
7日 納涼祭
盆供養
10日 冷やしそうめん
11日 カラオケクラブ
12日 書道クラブ
18日 健康体操クラブ
20日 華道クラブ
25日 カラオケクラブ

GHきらら 日誌

令和2年7月
2日 入居者健康診断(30日)
連絡会議(倶楽部・GHきらら合同)
22日 誕生会(於 ユニット)
29日 連絡会議(於 作楽荘)
30日 連絡会議(於 作楽荘)
令和2年8月
3日 職員健康診断(18日)
イベントランチ(Aユニット)
26日 誕生会(於 ユニット)
27日 連絡会議(倶楽部・GHきらら合同)
29日 誕生会(於 ユニット)

斯楽荘 日誌

令和2年7月
5日 イベントランチ(Aユニット)
6日 ユニットリーダーミーティング
連絡会議

ベルヴューハイッ誌

- 13 日 給食会議(於作業社)
16 日 ミーティング(Bユニット)
30 日 連絡会議(於作業社)
令和 2 年 8 月
3 日 連絡会議
6 日 納涼そうめん
13 日 ミーティング(Cユニット)
27 日 連絡会議(於作業社)
30 日 誕生日会(Aユニット)

令和 2 年 7 月

- 7 日 職種別会議(堀内主任 於 あいトピア)
20 日 温泉フェスタ(25 日)
21 日 連絡会議
22 日 職種別会議(保健師)(山崎 於 あいトピア)
23 日 給食会議
26 日 誕生日会
28 日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼 於 豊橋市役所)
31 日 広域ケア会議(堀内主任 於 あいトピア)
令和 2 年 8 月
3 日 吉かわ男女の会(堀内主任 菅沼 山崎 羽田 於 吉かわ社務所)
8 日 盆供養
11 日 職種別会議(堀内主任 リモート)
13 日 迎え火
15 日 送り火
18 日 連絡会議
25 日 職種別会議(保健師)(山崎 羽田 於 あいトピア)
28 日 職種別会議(社会福祉士)(菅沼 於 市役所)
30 日 給食会議
30 日 誕生日会

DSC 吉かわ日誌

令和 2 年 7 月

- 3 日 給手紙教室(神藤美智子講師)
6 日 マッサージサービス
7 日 七夕会・流し素麺
13 日 季節の花週間(18 日)
17 日 マッサージサービス
24 日 習字教室(佐藤征子講師)
25 日 ミーティング
令和 2 年 8 月
8 日 芸能慰問(ワイフオ・レイ・アロハ様)
14 日 マッサージサービス
17 日 夏祭り週間(22 日)
20 日 芸能慰問(金田ひよこ様)
24 日 季節の花週間(29 日)
28 日 習字教室(佐藤征子講師)

麗楽荘日誌

29 日 ミーティング

令和 2 年 7 月

- 7 日 給食会議
7 日 七夕会
8 日 書道クラブ(加藤美代子講師)
13 日 寿司祭り
16 日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
17 日 連絡会議(入所判定会議)
21 日 土用の丑
24 日 誕生日会

令和 2 年 8 月

- 4 日 給食会議
5 日 書道クラブ(加藤美代子講師)
11 日 盆供養
13 日 迎え火・寿司祭り
15 日 送り火
20 日 生け花クラブ(加藤温暉講師)
21 日 連絡会議(入所判定会議)
22 日 誕生日会
26 日 安全衛生推進者養成講習(外狩 於 豊川文化会館(27 日))

和光ハイム日誌

令和 2 年 7 月

- 1 日 和の会
4 日 クラフトバンド教室(森谷とし子講師)
6 日 七夕会
7 日 給食会議
13 日 寿司祭り
15 日 生け花教室(加藤輝子講師)
20 日 流し素麺

令和 2 年 8 月

- 29 日 健康チェック
24 日 書道教室(加藤美代子講師)
20 日 体操教室(今泉勝代講師)
22 日 誕生日会
3 日 和の会
5 日 入居者健康診断(於 茶臼山厚生病院)
8 日 クラフトバンド教室(森谷とし子講師)
11 日 盆供養
13 日 寿司祭り
19 日 体操教室(今泉勝代講師)
21 日 生け花教室(加藤輝子講師)
22 日 連絡会議
26 日 健康チェック
28 日 誕生日会
29 日 書道教室(加藤美代子講師)
健康チェック

GH くらら日誌

令和 2 年 7 月

- 7 日 七夕会
10 日 流しそうめん
17 日 宝陵高校実習生 2 名(24 日)
令和 2 年 8 月
15 日 大海の放下
25 日 矢部地区防災訓練

奇楽荘日誌

令和 2 年 7 月

- 1 日 ばんやさん訪問販売
4 日 1 笑門訪問販売(毎週土曜日)
7 日 七夕会
30 日 プチ夏祭り(お好み焼き・焼きそば・バーベキュー)
令和 2 年 8 月
1 日 1 笑門訪問販売(毎週土曜日)
5 日 ばんやさん訪問販売
13 日 迎え火
15 日 流しそうめん
15 日 送り火
20 日 おはぎ作り
20 日 誕生日会

GH きくら日誌

令和 2 年 7 月

- 7 日 七夕会
7 日 訪問診療(宇利)
9 日 訪問診療(吉祥)
19 日 防災訓練
26 日 俺ん家食堂
令和 2 年 8 月
4 日 訪問診療(宇利)
6 日 訪問診療(吉祥)
20 日 寿司祭り(スシロー・テイクアウト)

作楽荘グループ・BVHグループ・麗楽荘グループ・GHグループ



作楽荘グループ・BVHグループ・麗楽荘グループ・GHグループ

施設概要・ブログ等を公開

編集後記

今年は特別な夏になった。
毎年行なわれている熱闘
甲子園・花火大会・盆踊り・
納涼祭等々、夏の風物詩が
ことごとく中止や縮小とな
ってしまった。

しかし、知恵を絞り工夫
をして形を変えながら実
施されたものもあった。イ
レギュラーなことが起こ
った時に、ただ手をこま
ねいたり、諦めるよりも、
どうすれば物事が進むの
か、実施できるかのアイ
デアを生み出す力がこれ
からはこれまで以上に必
要になる事を学んだ。

「かつてない困難からは、
かつてない革新が生まれる、
かつてない革新からは、か
つてない飛躍が生まれる」と
のある偉人の名言がある。
「創意工夫・創造力」法
人の更なる発展に必要なキ
ーワードだと考える。

(T・S)